

A-1 研究全体計画

1 研究主題

心ゆたかでたくましい勅使っ子の育成

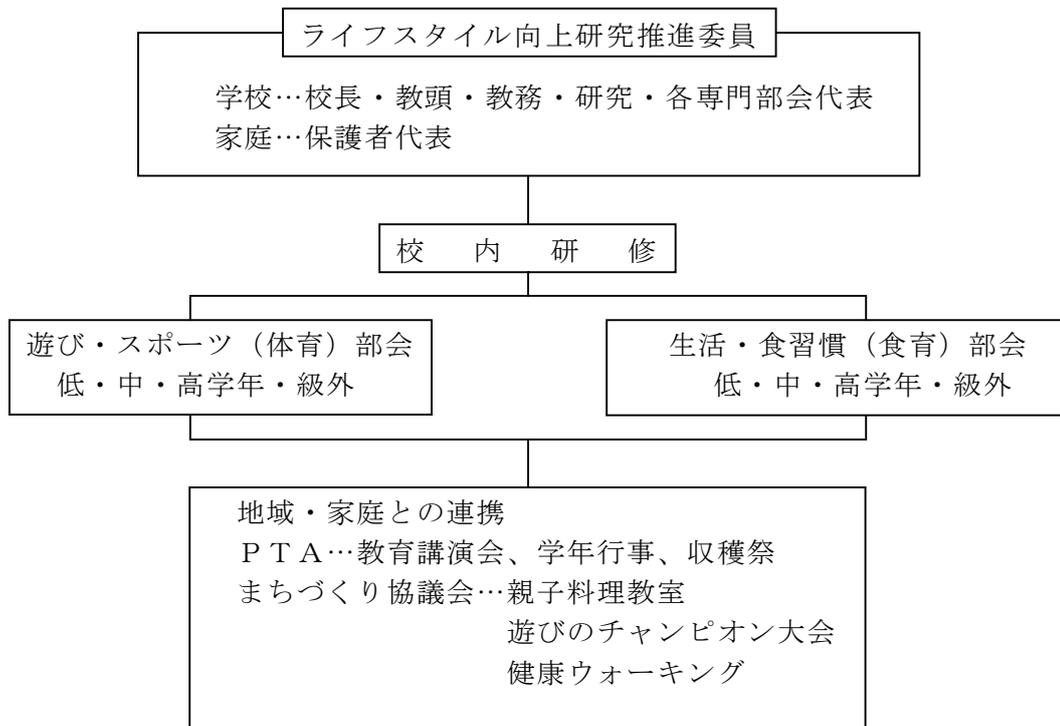
～ 学校・家庭・地域が一体となった体と心づくりの工夫 ～

2 研究の構想

(1) 研究の基本方針

- ① 児童の現状を把握し、実態に応じた指導を行うため、新体力テストや生活・食習慣のアンケート、食生活日記等を適宜実施する。
- ② 日常的な遊びや「スポチャレいしかわ」等を通して、運動することの楽しさや達成感、ならびに友だちとの仲間意識を育てながら、意欲的に体を動かす意識を高め、基礎体力や運動能力の向上を目指す。
- ③ 「達成感のある授業」「子どもが意欲的に動く授業」を工夫し、十分な運動量を確保した体育科授業の工夫を図るとともに、運動に適した環境作りを進める。
- ④ 総合的な学習の時間や各教科、特別活動との連携を十分に図りながら、継続性のある食育の指導方法を工夫し、生活・食習慣の向上を図る。
- ⑤ 家庭・地域との連携を密にし、健康三原則（適切な運動、バランスのよい食事、十分な休養・睡眠）の啓発を進める。

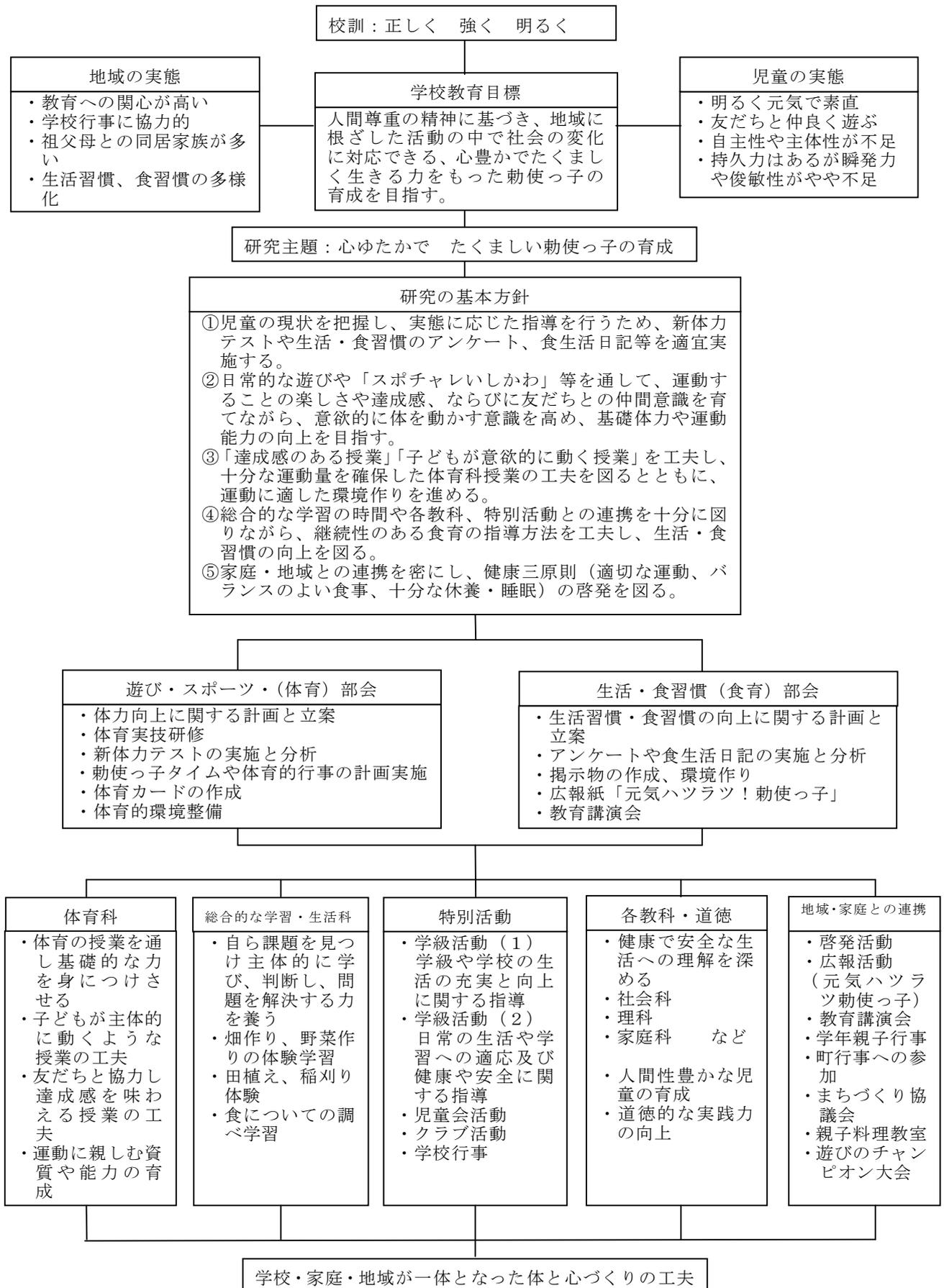
(2) 研究組織図



(3) 研究構想図



(4) 遊び・運動・スポーツと生活・食に関する指導全体計画



3 研究の内容

2年間の取組の内容

(1) 研究の経過

<ul style="list-style-type: none"> ◇ 研究主題の設定、研究目標、研究方針、研究組織、研究計画などの作成 ◇ 児童の実態調査と分析 ◇ 研究の具体的進め方の検討 ◇ 授業実践 ◇ 体育実技研修 ◇ 環境整備 ◇ 先進校視察 ◇ 研究構想図、全体指導計画図作成 ◇ 年間指導計画表のモデル案作成 ◇ 教育講演会 ◇ 研究実践のまとめ作成 ◇ 全体評価 ◇ 次年度の計画と展望 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 研究主題、研究目標、研究方針、研究組織、研究計画などの見直し ◇ 各専門部の活性化 ◇ 児童の実態調査と分析 ◇ 研究の具体的進め方の再検討 ◇ 研究構想図、全体指導計画図の見直し ◇ 年間指導計画表作成 ◇ 授業実践 ◇ 環境整備 ◇ 研究紀要の作成 ◇ 研究発表会 ◇ 教育講演会 ◇ 全体評価 ◇ 次年度の計画と展望
--	---

(2) 取組の概要

体力向上に向けた取組

具体的な取組	概要
新体力テストの実施	18年度より1年に2回実施（春、秋）
年間指導計画表の作成	各学年間の系統性を明確にした年間指導計画表。
体育科授業の工夫・改善	十分な運動量の確保、コーディネーショントレーニング等の導入、学習カード・体力づくりプログラムの活用。
環境整備	運動教具の整備・補充、体育館・運動場での運動環境作り。
勅使っ子タイム	15分間の運動タイム。一輪車、マラソン、外遊び、縄跳び運動を中心に活動。
スポチャレ いしかわ	40m、8の字、シャトルボールに毎日最低1種目以上の取組。
外遊びの奨励	Sケン、キャッチボール、鬼ごっこ（缶けり）、サッカー、丸太遊び等の取り組み。
マラソン大会&縄跳び大会	学校体育行事として全校児童を対象に開催。学年目標記録や各自の個人目標記録を設定。
児童会活動	児童会主催として、「遊びのチャンピオン大会」などを実施。